

クルーズ船「ロストラル」が5/27 門司港に寄港しました！

平成29年5月27日（日）フランスのクルーズ船「ロストラル」が、門司港に寄港しました。入港を歓迎し、花龍愛鼓会と若松青年商業会の皆さんによる若松五平太ばやしの威勢の良い演奏でお出迎えしました。早朝にも関わらず乗客の皆さまがデッキに出て、太鼓の演奏を楽しんでいました。

岸壁の着付けブースでは、多くの乗客が振袖や浴衣の着付けを体験し、大変喜んでいただきました。また、折り紙ブースでは、鶴を折るなど、日本文化を満喫されました。お土産として、北九州市のシンボルフラワーであるひまわりの折紙をプレゼントし、大変喜ばれました。

また、出港時は、門司学園高等部吹奏楽部の演奏で、お見送りしました。吹奏楽部の皆さんの心の込もった演奏にたくさんの拍手や歓声が送られました。また、当日は門司みなと祭ということもあり、たくさんの市民に見送られ、次の寄港地広島に向け出港しました。



「ロストラル」 全長：142.1m 総トン数：10,700 t



五平太ばやしの威勢の良い演奏でお出迎え



北九州市のシンボルフラワー「ひまわり」をプレゼント



着物の着付け体験は大盛況！



折紙体験ブースでさまざまな折紙を体験！



旅の安全を願い心を込めて演奏♪